

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券は償却原価法（定額法）によっている。但し、取得価額と債券金額の差異について重要性が乏しい債券については、これを適用しない。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は定率法によっている。無形固定資産は定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金は、従業員に対する賞与の支給分に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

退職給付引当金は、給与規程等にもとづき、従業員の期末退職金の要支給額に相当する金額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
預金	510,000	0	0	510,000
投資有価証券	999,490,000	0	0	999,490,000
小 計	1,000,000,000	0	0	1,000,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	4,850,834	1,281,667	300,000	5,832,501
運営強化資産	110,000,000	0	20,000,000	90,000,000
航空事業引当資産	45,111,447	0	9,000,000	36,111,447
小 計	159,962,281	1,281,667	29,300,000	131,943,948
合 計	1,159,962,281	1,281,667	29,300,000	1,131,943,948

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	当期末残高	（うち指定正味財産 からの充当額）	（うち一般正味財産 からの充当額）	（うち負債に 対応する額）
基本財産				
預金	510,000	(510,000)	(0)	—
投資有価証券	999,490,000	(999,490,000)	(0)	—
小 計	1,000,000,000	(1,000,000,000)	(0)	—
特定資産				
退職給付引当資産	5,832,501	—	—	(5,832,501)
運営強化資産	90,000,000	(90,000,000)	(0)	—
航空事業引当資産	36,111,447	(36,111,447)	(0)	—
小 計	131,943,948	(126,111,447)	(0)	(5,832,501)
合 計	1,131,943,948	(1,126,111,447)	(0)	(5,832,501)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	3,691,505	2,923,556	767,949
什器備品	8,093,315	4,881,998	3,211,317
ソフトウェア	10,064,200	6,519,835	3,544,365
合 計	21,849,020	14,325,389	7,523,631

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
第51回鹿島建設社債	100,000,000	97,120,000	▲2,880,000
第8回積水化学工業社債	100,000,000	97,130,000	▲2,870,000
モルガンスタンレーMUFJ証券インデックス連動債	100,000,000	98,380,000	▲1,620,000
デジタルクーポン型株価指数リンク円満債	100,000,000	83,040,000	▲16,960,000
第7回三菱UFJフィナンシャルグループ 期限前償還条項付社債	100,000,000	89,396,000	▲10,604,000
第17回ブリヂストン社債	200,000,000	199,866,000	▲134,000
第562回関西電力社債	99,632,000	88,459,200	▲11,172,800
第25回JERA社債	199,858,000	176,900,000	▲22,958,000
第33回三菱UFJフィナンシャルグループ 期限前償還条項付社債	29,827,800	29,458,500	▲369,300
合 計	1,029,317,800	959,749,700	▲69,568,100

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
目的達成による指定解除額	29,000,000
合 計	29,000,000